

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷運動公園，水島緑地福田公園，水島中央公園，中山公園，玉島の森，真備総合公園（緑地部分）
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市四十瀬4番地 名称 倉敷市スポーツ振興事業団コンソーシアム 代表者 公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会 会長 藤木 達夫
(3) 公の施設の所管部署	建設局土木部公園緑地課
(4) 評価対象期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を重視して評価を行った。公園窓口へのアクリル板やビニールの設置のほか、非接触温度計の使用、アルコール消毒液の設置、管理施設の消毒、ソーシャルディスタンスの確保など感染予防対策が十分にされており、高く評価できる。	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	<p>施設での新型コロナウイルス感染拡大防止対策の取組みとしては、公園窓口へのアクリル板やビニールの設置、非接触温度計の購入、出入口等へのアルコール消毒液の設置、さらに屋内100人・屋外200人を超える大会等イベント主催者には、感染拡大防止対策を定めたガイドラインの提出を求めるなど、可能な限りの対策を講じました。また、自主事業のスポーツ教室においては、参加時の検温・消毒液の設置・換気に加え、密とならない様に人数を制限し、可能な限り広い会場に変更するなど、感染対策と自主事業開催の両立を図りました。</p> <p>美化・清掃については、各施設で「施設の基本的美化」を年間目標の一つとし、毎月の施設管理責任者会議で進捗を確認しました。美化・清掃の状況は、春と秋に開催の施設安全パトロールでの点検項目としました。</p> <p>そのほか、「安全はすべての礎」のスローガンのもと、各施設の設置条例及び倉敷市との指定管理者に関する協定に基づいた運営を行うことはもとより、地域の健康・スポーツ活動の拠点として、また、市民の多様な交流拠点となるよう、市民へのスポーツ参加機会を拡充出来たものと自己評価しています。</p>	

(3) アンケート結果の概要	<p>全体満足度は97.6%と昨年度(96.6%)を上回り、高い水準を維持している。昨年度と同様に職員の応対に関する満足度も98.5%と高い。また、施設清潔保持についても96.2%、安全対策についても98.1%、イベント等満足度についても98.2%といずれも高い水準となっている。</p>
----------------	--

3 施設の利用状況

	公園・施設名	令和元年度	令和2年度	前年度対比
(1) 利用者数	倉敷運動公園 (倉敷体育館・倉敷武道館・酒津公園軟式野球場・徒渉池を含む)	402,114 人	267,968 人	67%
	水島緑地福田公園 (粒江・粒浦球技場を含む)	128,158 人	133,010 人	104%
	水島中央公園 (水島体育館・水島武道館を含む)	149,394 人	96,540 人	65%
	中山公園 (児島武道館を含む)	163,461 人	129,742 人	79%
	玉島の森	93,359 人	77,092 人	83%
	真備総合公園	41,481 人	31,112 人	75%
	倉敷市屋内水泳センター	161,676 人	113,333 人	70%
	合 計	1,139,643 人	848,797 人	74%
	(2) 事業の内容	園地の維持管理・清掃業務、噴水設備等の維持管理業務、環境衛生管理業務、自主事業に係る業務、備品の管理等に関する業務、個人情報保護等に関する業務、事業計画・業務報告に関する業務、自己評価の実施業務		

4 収支

<p>(1) 収入 (指定管理者の収入)</p>	<p>総額 57,073 千円 市からの指定管理料 (委託料) 43,955 千円 その他の収入 13,118 千円</p>
<p>(2) 支出 (指定管理者の支出)</p>	<p>総額 48,020 千円 主な支出 人件費 2,626 千円 修繕料 4,599 千円 光熱水費・燃料費 3,118 千円 材料費・消耗品費 901 千円 手数料・委託料 34,553 千円 保険料 481 千円 減価償却費 62 千円 租税公課 421 千円 その他経費 1,259 千円</p>